

笛 政 第 1103 号
令和7年8月22日

笛吹市総合計画審議会長 殿

笛吹市長 山下 政樹

第三次笛吹市総合計画の審議について（諮問）

本市では、笛吹市に暮らす誰もが幸せを実感し、心にゆとりを持ち、優しさあふれるまちになるという考えの下、平成30年3月に策定した第二次笛吹市総合計画において、市の将来像を「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」と掲げ、その実現に向けて様々な施策の展開を図っています。

第二次笛吹市総合計画の計画期間が今年度末をもって終期を迎えることから、市では、今年度、第三次笛吹市総合計画(以下、「次期総合計画」という)を策定することとしています。

現在、市町村を取り巻く環境は厳しさを増しています。少子高齢化、原油価格及び物価の高騰、多様な市民ニーズへの対応、大規模な自然災害への備えなど、様々な課題が依然として存在しており、特に人口減少は最重要課題として捉えています。

このような社会経済情勢の変化や新たな課題なども踏まえる中で、引き続き、市民の皆様が安全安心に暮らしていけるよう、今後のまちづくりの指針となる次期総合計画を策定します。

つきましては、計画策定に当たり、笛吹市総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、ここに貴審議会の意見を求めます。